

産総研ふるさとサポーターが お手伝いします!!



産総研職員がゆかりのある都道府県のイベントなどに協力します!!



産総研ふるさとサポーターをご存じですか？

産総研では、都道府県ごとに地縁を有する職員を「産総研ふるさとサポーター」として登録しています。延べ約200名のサポーターが皆様の様々な依頼にお応えします。



こんな活動をしています。

役職員による講演

各分野に精通した研究者から事務職まで多彩な講師が産総研で行われている研究開発や産総研について講演します。

出前授業

学校などにサポーターが出向き、特別授業をします。

修学旅行生を歓迎

サポーターの母校やゆかりのある地域から産総研の見学施設へいらした学生さんにご挨拶やご案内をします。

寄稿

各自治体の出版物などに、産総研の研究開発や仕事内容について、サポーターが寄稿をします。

* 営利を目的とするイベントには協力できません。



まずはご相談ください。

ご不明の点は事務局までお問い合わせください。

お申込みは
公式HP
から!!

【産総研ふるさとサポーター事務局】
aist-furusato-supporter-ml@aist.go.jp

https://www.aist.go.jp/aist_j/business/alliance/reg_innovation/furusapo/ または

産総研ふるさとサポーター で 検索



ふるさとサポーターの活動シーン



オンラインでの交流会 2021/3 @熊本



イベントを盛り上げる 2022/1 @福島



高校生のキャリア講座で 2022/10 @茨城



未来の科学技術を担う学生にサイエンススクエアをご案内 2022/11 @つくば



「ふるさとサポーター」への依頼は公式HPからお申込みいただけます。

ふるさとサポーターの登録者は現在のべ約200人!!

公式HPで都道府県別にご紹介しています。

https://www.aist.go.jp/aist_j/business/alliance/reg_innovation/furusapo/

産総研ってどんなところ?

日本最大規模の公的研究機関です。その歴史は、今から約130年前の1882年（明治15年）に設立された、農商務省地質調査所に始まります。現在は日本に3つある特定国立研究開発法人の一つとして、7つの研究領域、つくばセンターを含め11の研究拠点、約2300名の研究職員で、研究開発に取り組んでいます。

代表的な研究成果と用途

- ・ PAN系炭素繊維 → 釣り竿、テニスラケット、航空機、人工衛星など
- ・ 酸化インジウム透明導電膜 (ITO) → 液晶テレビ、タッチパネル、太陽電池など
- ・ グルコースイソメラーゼによる天然甘味料製造技術 → コーラなどの清涼飲料水など

ともに挑む。つぎを創る。

